

そけい 鼠径ヘルニアセンター 開設のお知らせ

このたび当院では、鼠径（そけい）ヘルニアの診断から治療までを専門に行う、鼠径ヘルニアセンターを開設いたしました。

「鼠径（そけい）ヘルニア」とは… いわゆる「脱腸」のことで、下腹部・足の付け根の「鼠径部」にできるヘルニア(正常の位置にあるものが飛び出した状態)です。腸が飛び出した状態のため、皮膚表面から「しこり」として触れたり、飛び出した腸が近くの神経に触って痛みが生じることもあります。ごく稀に飛び出した腸が戻らず、血流障害を起こした場合には緊急手術を要することもあります。

当センターでは、鼠径ヘルニアの診療実績が豊富な辻塚センター長の下、診断から治療までを一貫して行います。鼠径ヘルニアと診断された方のみならず、足の付け根のしこりや痛みでお困りの方は、ぜひご相談ください。

担当医師のご紹介



辻塚 一幸 鼠径ヘルニアセンター長 山王メディカルセンター 外科副部長

一般・消化器外科（鼠径ヘルニア治療、胃・胆のう・大腸・肛門疾患・内視鏡検査・治療）

慶応義塾大学卒、
前浜松赤十字病院外科副部長
日本外科学会外科専門医、日本消化器外科学会認定医

診療日のご案内（2017.11～）

	月	火	水	木	金	土
午前					第2・4 ●	
午後			●	●		第1・3・5 ●

ご予約・お問い合わせはお電話でお願いいたします

医療法人財団 順和会



山王メディカルセンター

☎ 03-3402-5581

電話受付時間：月～土（日・祝日除く）

8：30～17：30